

平成29年産 農作物共済実績表

◆平成29年産水稻
 出穂期から9月にかけては前線や低気圧、台風18号の影響で曇りや雨となる日が多かった。9月中下旬の日照不足はあったものの、登熟・作況指数ともに「平年並み」となった。被害については、山間地を中心に、イノシシやシカによる獣害が発生した。一部の地域では、田植え期前後の降水量不足による干害が発生した。8月中旬の低温や日照不足の影響により常発地を中心に穂いもち病による被害が見られた（通常災害）。

◆平成29年産麦
 経営所得安定対策により麦・大豆等への戦略作物への作付け転換が進んでからは、北杜市を中心とした引受で高い引受率を維持している。被害については、発芽期の11月中旬～下旬、2月中旬～下旬にかけて平年よりも降水量が多かったため、土壌が湿潤状態となり、麦体が消耗し生育不良となった。また、一部の地域では、防護ネット等の対策を講じたものの、イノシシによる踏み倒しにより減収となった。一部の地域では、立枯病が発生し減収となった（異常災害）。

水稻

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (延戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (延戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	支払保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
中央	866	24,218	893,778	201,841,956	12	129.8	1,299	293,574	0	1.4	0.5	0.1	0.1
南アルプス	4,314	100,971	3,647,244	811,378,924	48	517.1	4,521	1,012,074	0	1.1	0.5	0.1	0.1
北部	6,293	270,943	10,273,710	2,319,092,241	107	2,091.2	19,489	4,404,514	0	1.7	0.8	0.2	0.2
富士	1,987	37,488	1,364,656	306,005,468	82	842.7	14,439	3,260,982	0	4.1	2.2	1.1	1.1
合計	13,460	433,619	16,179,388	3,638,318,589	249	3,580.8	39,748	8,971,144	0	1.8	0.8	0.2	0.2
平成28年産	14,564	441,173	16,386,624	3,803,316,383	205	2,803.6	31,869	7,420,652	0	1.4	0.6	0.2	0.2
前年対比	92.4	98.3	98.7	95.7	121.5	127.7	124.7	120.9	-				

麦

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (実戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	支払保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
南アルプス	6	487	7,960	127,360	0	0.0	0	0	/	0.0	0.0	0.0	0.0
北部	47	8,645	162,316	10,489,937	7	992.8	7,623	785,470		14.9	11.5	4.7	7.5
合計	53	9,132	170,276	10,617,297	7	992.8	7,623	785,470	456,334	13.2	10.9	4.5	7.4
平成28年産	47	8,607	171,044	5,840,126	4	295.5	2,186	41,206	0	8.5	3.4	1.3	0.7
前年対比	112.8	106.1	99.6	181.8	175.0	336.0	348.7	1906.2	-				